

目指せ！未来のサイエンティスト

令和6年度

千葉市未来の科学者育成プログラム

募 集 案 内



主 催

千葉市教育委員会

令和6年度 千葉市未来の科学者育成プログラム 募集案内

1 趣旨

科学に高い興味・関心をもつ中学生・高校生に対し、その能力を伸ばすために質の高い学習プログラムを提供し、未来の科学者を目指す意欲を高める。内容は①大学等研究機関や企業などが有する科学技術の体験と②課題研究（個人研究）となります。

2 対象 市内在住・在学の中学1年生～高校3年生

＜応募前にご確認していただきたいこと＞

- ・事前案内や追加連絡、変更・中止の連絡などをメールおよびワード・エクセルデータなどで送受信できる環境があること。（PC、タブレット、スマートフォン等。）
- ・「課題研究コース」を受講される場合、12月頃までに個人研究の成果報告書（パソコンのワープロソフトで作成・A4サイズ1枚）を提出します。また、最後の成果発表会では口頭発表を行い、そこで使用する資料（パソコンのワープロソフト、プレゼンテーションソフトで作成）を提出することになります。

3 コース・募集定員 全体募集定員80名程度

（1）講座参加コース

80名程度

専門の先生の講座に参加するコースです。年間約30の講座から、自分が希望する講座に参加します。内容や会場の都合により参加可能人数が異なります。希望者多数の場合、抽選となります。

（2）課題研究コース〔上記（1）コースに加えて活動するコース〕

20名程度

個人研究を通して科学的な考え方や検証方法や分析の仕方、研究データのまとめ方などを学びます。上記講座参加コースに加え、個人研究用の5回分の講座に参加します。12月頃までに成果報告書A4サイズ1枚を提出します。また、閉講式での成果発表会では口頭発表を行います。そこで使用する資料（パソコンのワープロソフトもしくはプレゼンテーションソフトで作成）を提出します。

8月末段階の研究成果を「夏休みの自由研究」として学校へ提出しても構いません。また、数年間連続して行っている研究の継続・発展の内容でも構いません。

※（2）の課題研究コースのみの参加はできません。

4 実施期間 令和6年6月16日（日）～令和7年1月19日（日）

5 参加費 参加費は無料です。ただし、会場までの交通費は自己負担となります。

6 申込方法

（1）応募方法 下記①、②のいずれかの方法でご応募ください。

①生涯学習振興課まで応募用紙の持参もしくは郵送（FAXは不可）。期限厳守（必着）でご提出ください。

②ちばし電子申請サービスから申請 申込フォームのQRコード



（2）提出書類

以下の応募用紙を「令和6年度千葉市未来の科学者育成プログラム」ホームページから印刷することができます。また、千葉市教育委員会生涯学習振興課でも直接入手できます。必要事項をご記入の上、提出してください。

[令和6年度 千葉市未来の科学者育成プログラム](#) [検索](#)

- ①応募用紙（様式1） ・保護者の方は、応募用紙の内容をご確認の上、ご記名、押印（保護者の自署の場合は、押印を省略できます）をお願いします。
- ②回答票（様式2） ・所定の用紙の「回答1～3」についてご記入ください。
- ③講座希望票（様式3） ・参加希望の講座に◎（必ず5個）、○（いくつでも）をご記入ください。

7 応募期間

令和6年4月5日（金）～5月15日（水）必着

（ただし、5月15日（水）の段階で募集定員に満たない場合は、応募期間を延長する場合があります。）

8 選考

応募者多数の場合は、回答票をもとに受講者を選考します。なお、回答内容が同じような場合は、抽選とします。講座に関しても、希望者多数の場合は抽選とします。結果通知は、5月30日（木）頃メールにてお知らせします。

（結果通知メールが6月3日（月）を過ぎても届かない場合は、下記へお知らせください。）

9 提出先・問い合わせ先

千葉市教育委員会 生涯学習部 生涯学習振興課 生涯学習科学教育班 育成プログラム担当まで

住所：〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1 千葉市役所高層棟7階

TEL：043-245-5958

メール：kagaku@city.chiba.lg.jp

未来の科学者育成プログラムってどんなことをするの？



未来の科学者育成プログラム、なんかすごそうだけど、どんなことをやるッピ？

大学や研究所、科学館や博物館…。いろいろな所に行って、特別な講義や実験をたくさん行うガァ！



専門家の先生に教われるってすごいッピ！ どんな講座があるッピ？

（1）の講座参加コースは、工学系だと千葉大学や千葉工業大学などの研究室の先生方の講義を受けたり、研究室ツアーを行ったり、ロボット操作をさせてもらえたりすることもあるガァ！モノレールの技術やプログラミングについても学べるガァ。他にも化学系や生物・医療系など色々な分野の講座があって、千葉大学だけでも、医学部、看護学部、医工学フロンティアセンター、教育学部、工学部などに行って、講義を受けたり、実験をしたりすることができるガァ。さらに獣医さんからお話をうかがう講座もあるガァ。それぞれ専門の先生から教えてもらえるし、自分が将来目指す職業に近い先生にくわしく質問できるチャンスでもあるガァ。



ボクはロボットとか機械とかの研究に興味があるッピ。工学系の講座にぜひ参加したいッピ！

もちろん、自分の好きな分野の講座を選んでほしいガァ。でも、興味のあるものならば、ぜひ、いろいろな分野の講座を選ぶのもオススメだガァ。今はロボットに興味があるけど、生命医療系の講座で生物分野へ興味が発展するかもしれないガァ。中学生・高校生の君たちの可能性は無限だガァ！





なるほど、わかったッピ☆ 学校の年間予定と照らし合わせて、できるだけ参加してみたいッピ。 (2) の課題研究コースはどんなことをやるッピ？

(2) の課題探究コースは、希望する人が(1) コースの他にさらに参加する講座ガァ。個人研究を行うガァ。研究テーマの探し方、研究の進め方、論文のまとめ方などを講義や実習を通して具体的に学ぶガァ。最終日の閉講式で全員が研究の発表を行うガァ。それに向けて様々なアドバイスを受けられるガァ。また、研究を不安に思っている人もテーマを決めるところから支援してもらえ、研究をバリバリやりたい人は、専門の先生方から、直接助言をいただける機会になっているので、多くの人に受けて欲しいガァ。



け、研究かぁ…。とっても不安だッピ…。

研究は答えがわかっているわけではないし、うまくいかないこともたくさんあるガァ。先生方も熱心に指導してくれるガァ。それでも粘り強く取り組めるかで結果が大きく変わってくるガァ。この研究の8月末の段階のものを夏休みの自由研究として学校に提出することもできるガァ。夏休みの自由研究を継続研究で行っている人は、その研究をテーマにしてもOKだガァ。



自由研究は毎年大変だったッピ。この研究がそのまま自由研究にも使えるのは嬉しいッピ。

ところで、僕は学校の部活動もがんばりたいッピ。土日にも半日くらいの練習があるみたいだから両立が心配だッピ…。

心配ないガァ。これまで参加していた先輩たちも、土日に練習のある部活動の人が6割くらいいたガァ。

HPに過去の様子も載っているので、参考にするといいと思うガァ。いろいろな講座でたくさんの経験ができるので、募集案内をよく見て、決めるといいガァ。



よ～し。未来の科学者を目指してがんばるッピ！

Q&A

よくある質問
です。参考にし
てください。



Q1 自宅のパソコンは保護者が管理しています。登録する際、本人のメールアドレスがないのですが。

A1 家族共用のメールアドレスでも、保護者の方の携帯メールアドレスでもどちらでも構いません。最低でも2～3日に1回はチェックできるアドレスを登録してください。急な講座の変更や中止の連絡などに対応できるようにお願いします。また、連絡もれを防ぐため、事務局担当者からの連絡メールの後、受領確認の返信メールをお願いすることがあります。

Q2 プログラムの終了後、修了証書をもらえると聞いたのですが。

A2 令和5年度は、受講生に修了証書を渡しています。基本的に「講座参加コース」の修了書となりますが、「課題研究コース」で成果報告書の完成まで到達した受講生は両コースの修了証書を渡します。

Q3 プログラムの最後にある成果発表会では、どのような内容を発表すればよいですか。

A3 「課題研究コース」を追加して受講した人は、各自の研究成果をプレゼンテーションソフトを活用し発表してもらいます。例年、学校で夏休みの課題となっている自由研究や課題研究をもとに、内容をさらに深めて発表している場合が多いようです。なお、各自の研究を充実・深化させるため、研究セミナーを実施したり、研究相談も行ったりします。令和5年度は、オンラインで発表会を行いました。

Q4 ワープロソフトなどのデータの送受信はパソコンでなく、タブレットやスマートフォンでも大丈夫ですか。

A4 講座の連絡、成果発表会用の発表データ・研究報告書のデータを送受信する場合があるため、ワープロソフトおよびプレゼンテーションソフトが使用可能な環境であれば、タブレットやスマートフォンでも大丈夫です。メールアドレスは本人所有でなくても、保護者のものでも結構です。

Q5 中学3年生なので受験を控えています。本プログラムに応募することはできますか。

A5 中学3年生も対象です。参加できる状況でしたら、ご応募ください。なお、課題研究コース選択者は、受験に影響が出ないように、「成果発表会（1月19日）」での発表を免除します。成果報告書は要提出です。（高校3年も同様）

Q6 各講座で保護者は参観することはできますか。

A6 講座によっては安全面等の配慮、感染症対策などから人数制限があり参観できない場合があります。また逆に、「ぜひ、保護者の方にも我が大学を見ていただきたい!」といった講座もあります。参観を希望される場合は、事前にお問合せください。

Q7 過去の「未来の科学者育成プログラム」の様子や受講生の感想などを知ることができますか。

A7 昨年度までの様子は、ホームページで見ることができます。[千葉市未来の科学者](#) [検索](#)

Q8 年間予定表にある2月の「特別講座」とはどのようなものですか。

A8 『サイエンスカフェ』ではロボットのセンサー講座の講師でもある千葉大学の^{大川}先生の研究室を訪問し、最新のロボット研究についての座談会を行います。（定員10名）

『科学者への道』は最新の科学についての講義の他、若手研究者数名をお招きし、「なぜ研究者になったのか?」や「研究者になるために必要なこと。」などをテーマにパルティスカッションを行います。普段の専門的な内容の講座に加え、キャリア教育的な視点で開催する講座です。この講座は千葉市生涯学習センターの子どものハローワーク講座としても募集し、一般の参加者も参加します。令和6年度の受講生は原則、全員参加します。